

平成30年

7月7日(土) 行事次第

一、三国街道 宿場と風景画展

二、禅茶会 午後4時30分～6時30分

於 龍光庵 御呈茶接待

三、篠笛を携えて 女の一人旅

於 本堂 午後6時30分～7時30分

1、挨拶 みなかみ町観光協会長 深津 卓也

みなかみ町長 前田 善成

泰寧寺住職 山岸 弘文

2、篠笛 奏者 広瀬 雅英

曲目

○ 晩鐘 鯉沼廣行作曲

○ 荒城の月 滝廉太郎作曲／鯉沼廣行編曲

○ 五木村の子守唄 熊本民謡／鯉沼廣行編曲

○ 蘭あららぎ 鯉沼廣行作曲

休 憩

○ 乱曲 能楽

○ 最上川舟唄 山形民謡／鯉沼廣行編曲

○ 南部牛追唄 岩手民謡／広瀬雅英編曲

○ 笛吹童子幻想曲 福田蘭童作曲／鯉沼廣行編曲

四、閉会の挨拶

泰寧寺総代 西山 東助

プロフィール

廣瀬雅英



篠笛・能管を鯉沼廣行に師事

二〇〇四

・鎌倉寺子屋艸塾「鎌倉古木めぐり」にて演奏(鎌倉 円覚寺・浄智寺・建長寺)

二〇〇六

・「篠笛のゆうべ」出演(京都 妙蓮寺)

二〇〇九

・鯉沼廣行・田中之雄演奏会「秋月賦」出演(金沢 旧古今亭)

二〇一〇

・第四回「ふたひらの会」開催(横浜 久良岐能舞台)

二〇一一

・「指月会」出演(みなかみ町 嶽林寺)

二〇一二

・第二回「道ひとすじの会」にて演奏(越前市 御誕生寺)

二〇一三

・群馬県寺族会新年修正会にて演奏(ホテルメトロポリタン高崎)

二〇一四

・「ほたる鑑賞のゆうべ」出演(みなかみ町 泰寧寺)

二〇一五

・「横笛と琵琶の調べ」出演(鹿角市 恩徳寺)

二〇一六

・第六回「横笛のひびき」出演(愛知御津 大恩寺)

二〇一七

・鯉沼廣行横笛の会「共鳴共振韻」出演(鎌倉 妙本寺)

二〇一八

・北陸労働金庫一五周年記念レセプションにて演奏(ホテル日航金沢)

二〇一九

・金沢市民芸術村二〇周年演奏会出演

二〇二〇

・東北アジア平和フェスティバル出演(韓国)

二〇二一

・オーストラリア、アイルランド、スウェーデン、プリンスエドワード島、デンマーク、スコットランド、ラトビア、リトアニアでの交流演奏会にて師と共に演奏

二〇二二

・CD 金子弘美「樹神礼賛」に参加

二〇二三

現在、「横笛会まほろば」の事務局と講師を務める

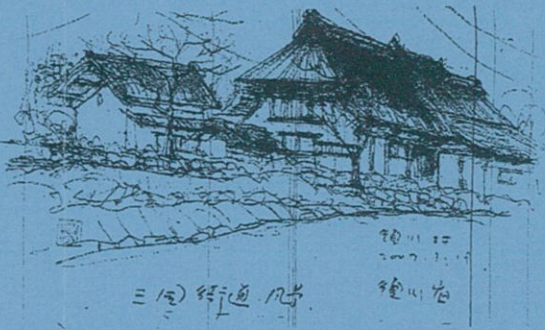
二〇二四

・「横笛会まほろば」の事務局と講師を務める

エベレスト登山家

森山 勇

三国街道 宿場と風景画展



森山 勇 プロフィール

●1939年 新潟県 長岡市(現在) 川口市 田麦山生まれ。

日本大学建築科卒業

●以後、35年間スキー場の設計、建設を行う。

95年日本大学エベレスト登山隊に学術班として参加、雪氷および環境の研究を行う。

●98年、シルバータートル ガッシャブルムII峰(8035 1998,7,23)

隊に参加し、登頂を果たす。

現在、「山岳環境設計」を設立。施設設計を行っている。

●日大桜門岳影会会員、水彩画指導など行っている。

森山勇氏の画文集「ヒマラヤのパレット」発行平成25年日本文化

○期 日 平成30年7月7日～7月20日
○会 場 泰 寧 寺 龍 光 庵

たくみの里ほたる鑑賞の夕べ
泰寧寺紫陽花まつり

第29回

ほたるとあじさいと 篠笛の夕べ

主 催 泰寧寺寺子屋大学

後 援 みななかみ町観光協会

協 力 たくみの里運営協議会

地元有志

時 平成30年7月7日(土)
午後4時30分～8時

所 泰 寧 寺

挨拶 今年も御来山を

山寺の自然と文化と

融合のひととき

“文化”という言葉を手許にある漢和辞典で引いてみた。

1、文徳によって教化すること。文治徳化。

2、世の中が開け進んで生活内容が高まること。文明開化。

3、学問、芸術、道徳、法律、経済など人間の精神の働きによって作り出され、人間生活を高めてゆく

上の新しい価値を生み出してゆくもの。↑自然。

4、第一一九代光格天皇、第一二〇代仁孝天皇の年号。大体こんな風に出ている。

さて、當山の毎年のこの催しも文化活動の一つである。

一方、“宗教”とは 真と善と美とに裏づけられた自分で自分をまっすぐにする教えである。坐禅を修行の中心に据えて自分をまっすぐにするのが禅宗である。

當山の毎年の行事は 邦楽と茶道と宗教を通した夏の禅寺のイベントである。今年も山寺の自然と文化の融合した一時をお過ごしいただき、我が心の原点を見出し、思い出したいと念じている。

平成三十年 六月

泰寧寺 寺子屋大学

学長 山 岸 弘 文

まんじゅうの逸品
薯蕷饅頭と

禅茶・服

御接待

7月7日(土) 午後4時30分～6時30分

(開演前)

御協力くださる方

裏千家

地元有志一同様

ミソノ園主様

他関係皆様



◎お呈茶をいただき乍ら

絵画展

を御清鑑下さい

入場参加費

おこころざし

御志納を

お願い致します

受付にて